

# 有明清掃工場

## 平成 23 年度環境測定結果

---

1 排ガス測定結果	1
(1) 煙突排ガス	1
(2) 煙道排ガス	2
2 排水測定結果	3
3 焼却灰等分析結果	5
(1) 主灰(含有・性状試験)	5
(2) 飛灰処理汚泥(含有・溶出試験)	6
(3) 汚水処理汚泥(含有試験)	7
4 周辺大気環境調査結果	8
(1) 周辺大気調査(ダイオキシン類を除く)	8
(2) 周辺大気中のダイオキシン類調査結果	9
5 試料採取日一覧	10
(参考)測定項目及び測定箇所	11
(参考)定量下限値一覧	12

---

平成 24 年 7 月

東京二十三区清掃一部事務組合

# 1 排ガス測定結果

## (1) 煙突排ガス

測定結果の概要：排ガスの測定結果は、すべて法基準値及び協定値を下まわった。

調査機関： 排ガス(26項目)  
ダイオキシン類  
株環境技術研究所  
日本環境(株)

測定項目	単位	基準値			測定値		全工場 測定値
		法律	都条例	協定値	1号炉	2号炉	
		平成23年度					
ばいじん	g/m <sup>3</sup> N	0.08	0.08	0.02	不検出～0.002	不検出～0.002	不検出～0.005
硫黄酸化物	ppm	44	44	20	不検出	不検出	不検出～5
窒素酸化物	ppm	250	86	70	34～44	37～46	23～52
塩化水素	ppm	430		15	不検出	不検出	不検出～10
一酸化炭素	ppm				2～9	3～27	不検出～65
ばいじん中の鉛	mg/m <sup>3</sup> N		10		不検出	不検出	不検出
ばいじん中のカドミウム	mg/m <sup>3</sup> N		1		不検出	不検出	不検出
ばいじん中の亜鉛	mg/m <sup>3</sup> N				不検出	不検出	不検出～0.010
ばいじん中のマンガン	mg/m <sup>3</sup> N				不検出	不検出	不検出～0.008
ばいじん中の総水銀	mg/m <sup>3</sup> N				不検出	不検出	不検出～0.0002
二酸化窒素	ppm				1.7	2.1	0.4～4.6
アンモニア	ppm				不検出～0.1	不検出	不検出～17
アルデヒド	ppm				0.42	0.25	0.10～0.76
シアン	ppm				不検出	不検出	不検出
全炭化水素	ppm				6.2	2.3	0.7～6.2
塩化ビニルモノマー	ppm				不検出	不検出	不検出～0.0019
フタル酸エステル	mg/m <sup>3</sup> N				不検出	不検出	不検出
PCB	mg/m <sup>3</sup> N				不検出	不検出	不検出
総水銀	mg/m <sup>3</sup> N			0.05	不検出	不検出	不検出～0.005
有機水銀	mg/m <sup>3</sup> N				不検出	不検出	不検出
ふつ素	ppm		10		不検出	不検出	不検出
ベンゾ(a)ピレン	μ g/m <sup>3</sup> N				不検出	不検出	不検出
臭気濃度		1,300,000			320	2,700	190～2,700
塩素	ppm		9.5		不検出	不検出	不検出
ばいじん中のクロム	mg/m <sup>3</sup> N		0.25		不検出	不検出	不検出
ばいじん中の砒素	mg/m <sup>3</sup> N				不検出	不検出	不検出
ダイオキシン類	ng-TEQ/m <sup>3</sup> N	1			0.00000021 ～0.0000055	0 ～0.0000068	0～0.0015

注1 不検出とは、定量下限値未満を示す。

注2 ばいじん、硫黄酸化物、窒素酸化物、塩化水素、一酸化炭素、二酸化窒素、アンモニア及び総水銀は酸素濃度12%換算値である。

注3 硫黄酸化物の基準値(法律、都条例)は、日総量排出基準値を濃度換算して求めた。窒素酸化物基準値(都条例)は、総量排出基準値を濃度換算して求めた。

注4 ふつ素及び塩素の基準値(都条例)は、排出基準値を濃度換算して求めた。

注5 ばいじん、硫黄酸化物、窒素酸化物、臭気濃度及びダイオキシン類の基準値は、工場ごとに異なる。

## (2) 煙道排ガス

調査機関：(株)環境技術研究所

測定項目	単位	測 定 値		全工場 測定値
		1号炉	2号炉	
ばいじん	g/m <sup>3</sup> N	1.5～3.0	1.6～2.3	0.94～13
硫黄酸化物	ppm	16～28	10～31	不検出～40
窒素酸化物	ppm	64～92	72～89	28～320
塩化水素	ppm	120～210	100～240	56～440

注1 不検出とは、定量下限値未満を示す。

注2 硫黄酸化物、窒素酸化物及び塩化水素は酸素濃度12%換算値である。

注3 ばいじん、硫黄酸化物及び塩化水素は、減温塔入口で、窒素酸化物は、脱硝設備入口で測定した結果である。

## 2 排水測定結果(1/2)

測定結果の概要：排水の測定結果は、すべて法基準値内であった。

調査機関： 排水(52項目) 株式会社  
ダイオキシン類 環境調査センター  
東京テクニカル・サービス(株)

測定項目	単位	基準値	測定値	全工場測定値
				平成23年度
温度	℃	45	20.0～33.8	12.9～38.9
水素イオン濃度(pH)	—	5～9	7.1～7.7	6.4～8.4
生物化学的酸素要求量(BOD)	mg/L	600	6～31	不検出～210
化学的酸素要求量(COD)	mg/L	—	7～25	不検出～140
浮遊物質量(SS)	mg/L	600	不検出～4	不検出～22
ノルマルヘキサン抽出物質含有量	mg/L	30	不検出	不検出～2
フェノール類	mg/L	5	不検出	不検出～0.13
銅	mg/L	3	不検出～0.05	不検出～0.16
亜鉛	mg/L	2	不検出～0.03	不検出～0.44
鉄(溶解性)	mg/L	10	不検出～2.0	不検出～2.0
マンガン(溶解性)	mg/L	10	不検出～0.1	不検出～1.0
総クロム	mg/L	2	不検出	不検出～0.26
窒素	mg/L	120	5.36～13.2	1.09～40.0
アンモニア性窒素	mg/L	—	不検出～5.21	不検出～21.4
有機体窒素	mg/L	—	0.74～3.74	不検出～31.8
硝酸性窒素	mg/L	—	1.04～7.42	不検出～14.9
亜硝酸性窒素	mg/L	—	不検出～1.02	不検出～15.5
燐	mg/L	16	不検出～0.06	不検出～0.40
沃素消費量	mg/L	220	不検出～3	不検出～100
カドミウム	mg/L	0.1	不検出	不検出
シアン	mg/L	1	不検出～0.03	不検出～0.07
有機燐	mg/L	1	不検出	不検出
鉛	mg/L	0.1	不検出	不検出
六価クロム	mg/L	0.5	不検出	不検出～0.20
砒素	mg/L	0.1	不検出	不検出
総水銀	mg/L	0.005	不検出	不検出
アルキル水銀	mg/L	検出されないこと	不検出	不検出

## 2 排水測定結果(2/2)

測定項目	単位	基準値	測定値	全工場測定値
				平成23年度
ポリ塩化ビフェニル(PCB)	mg/L	0.003	不検出	不検出
トリクロロエチレン	mg/L	0.3	不検出	不検出
テトラクロロエチレン	mg/L	0.1	不検出	不検出
ジクロロメタン	mg/L	0.2	不検出	不検出
四塩化炭素	mg/L	0.02	不検出	不検出
1,2-ジクロロエタン	mg/L	0.04	不検出	不検出
1,1-ジクロロエチレン	mg/L	1*	不検出	不検出
シス-1,2-ジクロロエチレン	mg/L	0.4	不検出	不検出
1,1,1-トリクロロエタン	mg/L	3	不検出	不検出
1,1,2-トリクロロエタン	mg/L	0.06	不検出	不検出
1,3-ジクロロプロペン	mg/L	0.02	不検出	不検出
ベンゼン	mg/L	0.1	不検出	不検出
シマジン	mg/L	0.03	不検出	不検出
チオベンカルブ	mg/L	0.2	不検出	不検出
チウラム	mg/L	0.06	不検出	不検出
セレン	mg/L	0.1	不検出	不検出
ふつ素	mg/L	15	0.29~0.50	不検出~1.8
ほう素	mg/L	230	0.14~0.74	0.06~7.2
ナトリウム	mg/L	-	830~1,100	640~11,000
カリウム	mg/L	-	150~190	5.5~620
カルシウム	mg/L	-	220~340	13~680
マグネシウム	mg/L	-	1.1~4.3	0.06~17
塩化物イオン	mg/L	-	1,600~2,100	900~13,000
硫酸イオン	mg/L	-	420~800	68~8,200
シリカ	mg/L	-	不検出~6	不検出~16
全蒸発残留物	mg/L	-	3,800~4,700	1,800~33,000
ダイオキシン類	pg-TEQ/L	10	0.00060	0.000018~0.099

注1 不検出とは、定量下限値未満を示す。

注2 基準値は、下水道法及び東京都下水道条例による下水排除基準を示す。

注3 ふつ素及びほう素の基準値は、工場ごとに異なる。

\* 下水道法施行令及び東京都下水道条例の改正に伴い、平成23年12月11日から1,1-ジクロロエチレンの基準値が0.2mg/Lから1mg/L以下に改正された。

### 3 焼却灰等分析結果

測定結果の概要 焼却灰等の測定結果は、すべて法基準値及び判定基準値を下まわった。

#### (1) 主灰(含有・性状試験)

調査機関：含有・性状等  
ダイオキシン類

富士産業(株)  
テルム

分析項目	単位	基準値	測定値	全工場測定値
				平成23年度
水分	%	—	<b>29.6～52.9</b>	21.7～58.7※2
熱しやすく減量	%	10※1	<b>1.4～3.1</b>	0.8～7.5※2
かさ比重		—	<b>1.1～1.5</b>	1.0～1.7※2
ダイオキシン類	ng-TEQ/g	3※3	<b>0.0000070</b>	0～0.028
含有試験	総水銀	mg/kg	—	<b>不検出～0.009</b>
	アルキル水銀	mg/kg	—	<b>不検出</b>
	鉛	mg/kg	—	<b>31～130</b>
	カドミウム	mg/kg	—	<b>0.5～4.4</b>
	総クロム	mg/kg	—	<b>150～200</b>
	有機燐	mg/kg	—	<b>不検出</b>
	砒素	mg/kg	—	<b>0.9～1.2</b>
	シアン	mg/kg	—	<b>不検出～0.7</b>
	PCB	mg/kg	—	<b>不検出</b>
	銅	mg/kg	—	<b>480～2,000</b>
	亜鉛	mg/kg	—	<b>730～1,100</b>
	ふつ素	mg/kg	—	<b>49～120</b>
	セレン	mg/kg	—	<b>不検出</b>
性状試験	ほう素酸化物(B <sub>2</sub> O <sub>3</sub> )	%	—	<b>0.03～0.04</b>
	珪素酸化物(SiO <sub>2</sub> )	%	—	<b>16～21</b>
	ナトリウム酸化物(Na <sub>2</sub> O)	%	—	<b>2.0～2.2</b>
	カリウム酸化物(K <sub>2</sub> O)	%	—	<b>0.46～0.83</b>
	カルシウム酸化物(CaO)	%	—	<b>34～37</b>
	マグネシウム酸化物(MgO)	%	—	<b>3.1～3.4</b>
	アルミニウム酸化物(Al <sub>2</sub> O <sub>3</sub> )	%	—	<b>12～14</b>
	チタン酸化物(TiO <sub>2</sub> )	%	—	<b>1.5～1.7</b>
	鉄酸化物(Fe <sub>2</sub> O <sub>3</sub> )	%	—	<b>3.0～6.1</b>
	燐酸化物(P <sub>2</sub> O <sub>5</sub> )	%	—	<b>3.9～6.5</b>
	塩素(Cl)	%	—	<b>0.29～0.56</b>
	硫黄(S)	%	—	<b>0.2～0.3</b>
	炭素(C)	%	—	<b>1.1～1.4</b>
	硫酸イオン(SO <sub>4</sub> <sup>2-</sup> )	%	—	<b>0.5～0.8</b>
	炭酸イオン(CO <sub>3</sub> <sup>2-</sup> )	%	—	<b>2.8～5.3</b>

注 不検出とは、定量下限値未満を示す。

※1 基準値は、廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行規則に定める維持管理の基準及び東京都の処分場における廃棄物の受入基準である。

※2 冷却処理を行った主灰(湿灰)の測定結果のみを対象とした。

※3 ダイオキシン類の基準値は、ダイオキシン類対策特別措置法による。

## (2) 飛灰処理汚泥(含有・溶出試験)

調査機関： 含有・溶出等  
ダイオキシン類 富士産業(株)  
(株)テルム

分析項目	単位	基準値	測定値	全工場測定値
				平成23年度
水分	%	—	<b>20.8～27.4</b>	12.1～37.8
かさ比重		—	<b>1.0～1.2</b>	0.86～2.4
ダイオキシン類	ng-TEQ/g	3 <sup>※</sup>	<b>0.28</b>	0.18～9.1
含有試験	総水銀	mg/kg	<b>4.1～7.1</b>	1.6～34
	アルキル水銀	mg/kg	<b>不検出</b>	不検出
	鉛	mg/kg	<b>480～890</b>	320～3,000
	カドミウム	mg/kg	<b>30～40</b>	8.3～290
	総クロム	mg/kg	<b>79～260</b>	79～1,100
	有機燐	mg/kg	<b>不検出</b>	不検出
	砒素	mg/kg	<b>5.9～10</b>	3.1～18
	シアン	mg/kg	<b>不検出</b>	不検出
	PCB	mg/kg	<b>不検出</b>	不検出
	銅	mg/kg	<b>300～380</b>	300～23,000
	亜鉛	mg/kg	<b>5,200～6,400</b>	3,200～22,000
	ふつ素	mg/kg	<b>610～1,100</b>	120～5,300
	セレン	mg/kg	<b>1.4～2.2</b>	不検出～3.7
溶出試験	総水銀	mg/L	0.005以下	不検出
	アルキル水銀	mg/L	検出されないこと	不検出
	鉛	mg/L	0.3以下	<b>不検出～0.07</b>
	カドミウム	mg/L	0.3以下	<b>不検出</b>
	六価クロム	mg/L	1.5以下	<b>不検出</b>
	有機燐	mg/L	1以下	<b>不検出</b>
	砒素	mg/L	0.3以下	<b>不検出</b>
	シアン	mg/L	1以下	<b>不検出</b>
	PCB	mg/L	0.003以下	<b>不検出</b>
	銅	mg/L	—	<b>不検出</b>
	亜鉛	mg/L	—	<b>0.3～1.3</b>
	ふつ素	mg/L	—	<b>1.7～3.6</b>
	ほう素	mg/L	—	<b>0.08～0.44</b>
	テトラクロロエチレン	mg/L	0.1以下	<b>不検出</b>
	トリクロロエチレン	mg/L	0.3以下	<b>不検出</b>
	セレン	mg/L	0.3以下	<b>0.010～0.013</b>
	水素イオン濃度(pH)	—	—	<b>12.1～12.5</b>
				9.3～12.7

注1 不検出とは、定量下限値未満を示す。

注2 溶出試験の基準値は、埋立処分に係る判定基準である「産業廃棄物の埋立処分に係る判定基準」(昭和48年総理府令第5号)が適用される。

※ ダイオキシン類の基準値はダイオキシン類対策特別措置法による。ただし、有明清掃工場の飛灰処理汚泥はダイオキシン類対策特別措置法に定める方法により処理しているので、この基準は適用されない。

(3) 汚水処理汚泥(含有試験)

調査機関： 含有等  
ダイオキシン類 富士産業(株)  
テルム

分析項目	単位	基準値	測定値	全工場測定値
				平成23年度
水分	%	—	<b>69.6～82.7</b>	46.8～86.1
かさ比重		—	<b>0.78～1.3</b>	0.74～1.4
ダイオキシン類	ng-TEQ/g	3※	<b>0.00023</b>	0.000011～0.21
含有試験	総水銀	mg/kg	—	<b>0.16～2.2</b>
	アルキル水銀	mg/kg	—	<b>不検出</b>
	鉛	mg/kg	—	<b>41～200</b>
	カドミウム	mg/kg	—	<b>不検出～52</b>
	総クロム	mg/kg	—	<b>210～430</b>
	有機燐	mg/kg	—	<b>不検出</b>
	砒素	mg/kg	—	<b>不検出～1.7</b>
	シアン	mg/kg	—	<b>不検出～0.6</b>
	PCB	mg/kg	—	<b>不検出</b>
	銅	mg/kg	—	<b>310～530</b>
	亜鉛	mg/kg	—	<b>190～900</b>
	ふつ素	mg/kg	—	<b>130～330</b>
	セレン	mg/kg	—	<b>不検出</b>

注 不検出とは、定量下限値未満を示す。

※ ダイオキシン類の基準値はダイオキシン類対策特別措置法による。

## 4 周辺大気環境調査結果

測定結果の概要：周辺大気環境調査結果は、通常の大気中の出現範囲であった。

### (1) 周辺大気調査(ダイオキシン類を除く)

調査機関：㈱伊藤公害調査研究所  
測定日（稼働時）：平成23年8月15日～20日  
(停止時)：平成23年5月16日～21日

調査項目	単位	区分	有明 清掃工場	東雲 小学校	お台場学園 港陽小学校	有明 清掃工場 サブステーション	東京 ビックサイト	フェリー ふ頭公園	豊洲文化 センター	平均値
浮遊粉じん	mg/m <sup>3</sup>	稼働時	0.054	0.055	0.056	0.058	0.058	0.059	0.056	0.056
		停止時	0.082	0.086	0.076	0.076	0.077	0.086	0.077	0.080
浮遊粉じん中の鉛	μg/m <sup>3</sup>	稼働時	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出
		停止時	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01
浮遊粉じん中のカドミウム	μg/m <sup>3</sup>	稼働時	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出
		停止時	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出
硫黄酸化物	ppm	稼働時	0.009	0.006	0.004	0.008	0.007	0.012	0.003	0.007
		停止時	0.005	0.004	0.003	0.005	0.004	0.006	0.002	0.004
窒素酸化物	ppm	稼働時	0.050	0.039	0.024	0.029	0.029	0.063	0.026	0.037
		停止時	0.062	0.050	0.063	0.042	0.043	0.075	0.054	0.056
一酸化窒素	ppm	稼働時	0.031	0.017	0.012	0.009	0.011	0.038	0.009	0.018
		停止時	0.032	0.017	0.029	0.018	0.015	0.037	0.018	0.024
二酸化窒素	ppm	稼働時	0.019	0.022	0.012	0.020	0.018	0.025	0.017	0.019
		停止時	0.030	0.033	0.035	0.024	0.028	0.038	0.036	0.032
塩化水素	ppm	稼働時	0.006	0.002	0.005	0.005	0.005	0.005	0.004	0.005
		停止時	0.005	0.004	0.002	0.008	0.003	0.006	0.002	0.004
アンモニア	ppm	稼働時	0.011	0.010	0.012	0.010	0.008	0.010	0.011	0.010
		停止時	0.007	0.010	0.013	0.008	0.005	0.006	0.012	0.009
アルデヒド	ppm	稼働時	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出
		停止時	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出
全炭化水素	ppm	稼働時	2.8	2.7	2.2	2.9	2.6	2.5	2.7	2.6
		停止時	2.5	2.4	2.5	2.2	2.1	2.1	2.3	2.3
水銀	μg/m <sup>3</sup>	稼働時	0.0016	0.0020	0.0020	0.0017	0.0013	0.0027	0.0018	0.0019
		停止時	0.0015	0.0017	0.0016	0.0017	0.0016	0.0023	0.0013	0.0017

注1 不検出とは、定量下限値未満を示す。

注2 測定値は季節、気象により変動する。

## (2) 周辺大気中のダイオキシン類調査結果

- 1 調査年月日 平成23年8月15日(月)～8月22日(月) (稼働時7日間連続サンプリング)
- 2 調査場所 工場及び周辺4か所の計5か所
- 3 調査方法 ダイオキシン類に係る大気環境調査マニュアル(環境省:平成20年3月)
- 4 調査機関 株式会社テルム
- 5 調査結果

ダイオキシン類の調査結果

単位:pg-TEQ/m<sup>3</sup>

調査場所		所在地	測定値
1	有明清掃工場	江東区有明2-3-10	0.022
2	江東区立東雲小学校	江東区東雲2-4-11	0.027
3	有明清掃工場サブステーション	江東区青海1-3-29	0.035
4	東京ビッグサイト	江東区有明3-21-1	0.028
5	江東区豊洲文化センター	江東区豊洲2-2-18	0.025

調査日の天気

1日目	2日目	3日目	4日目	5日目	6日目	7日目
晴後曇後晴	晴後曇後晴	晴時々曇	晴後曇	雨後曇	曇後雨	雨

調査日の気象条件(7日間の平均値)

気温	湿度	雨量	主な風向	風速
26.9°C	74%	91.0mm	南	2.6m/s

注 雨量は7日間の合計値を示し、風向は最多出現を示す。

## 5 試料採取日一覧

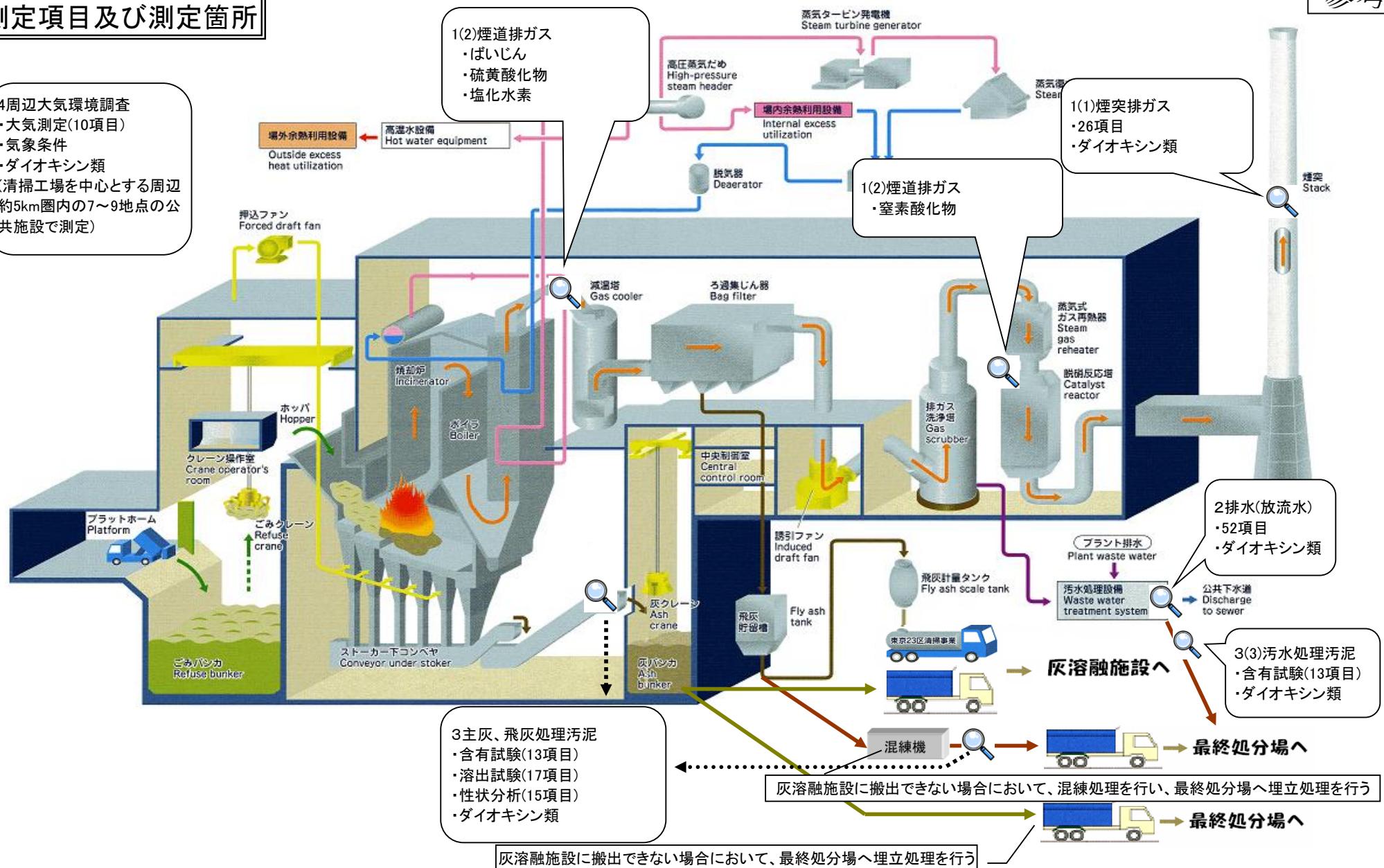
	測定項目	試料採取日	
		1号炉	2号炉
排ガス	煙突排ガス・煙道排ガス  ※ 煙突排ガス (基):測定項目のうち「ばいじん」から「ばいじん中のカドミウム」までの7項目に「アンモニア」、「総水銀」、「ふつ素」を加えた基本10項目 (全):基本項目にその他の項目を加えた全26項目 ※ 煙道排ガス すべての測定で実施	平成23年6月20日  平成23年7月29日  平成23年9月27日  平成23年10月14日  平成23年12月9日  平成24年2月9日	(全) (基) (基) (基) (基) (基)
		平成23年6月20日  平成23年9月27日  平成23年12月9日  平成24年2月9日	平成23年4月26日  平成23年8月16日  平成23年9月26日  平成23年11月1日  平成23年12月8日  平成24年2月10日
		平成23年6月20日  平成23年9月27日  平成23年12月9日  平成24年2月9日	平成23年4月26日  平成23年8月16日  平成23年12月8日  平成24年2月10日

	測定項目	試料採取日	
排水	放流水  (基):測定項目のうち「pH」から「アルキル水銀」までの26項目に「ふつ素」、「ほう素」を加えた基本28項目及び「温度」 (44):基本項目に「ポリ塩化ビフェニル」から「セレン」までを加えた44項目及び「温度」 (全):上記44項目にその他の項目を加えた全52項目及び「温度」	平成23年4月6日  平成23年6月8日  平成23年8月4日  平成23年10月6日  平成23年12月5日  平成24年2月6日	(全) (44) (全) (全) (全) (44)
		平成23年8月16日	

	測定項目	試料採取日	
焼却灰等	主灰  水分・熱しやすく減量 かさ比重等	平成23年4月7日  平成23年6月10日  平成23年8月16日  平成23年10月3日  平成23年12月8日  平成24年2月1日	平成23年5月2日  平成23年7月4日  平成23年9月13日  平成23年11月2日  平成24年1月13日  平成24年3月13日
		平成23年6月10日  平成23年12月8日	平成23年8月16日  平成24年2月1日
		平成23年8月16日	
飛灰処理汚泥	含有試験 溶出試験	平成23年6月10日  平成23年12月8日	平成23年8月16日  平成24年2月1日
		平成23年8月16日	
	ダイオキシン類		
汚水処理汚泥	含有試験	平成23年6月10日  平成23年12月8日	平成23年8月16日  平成24年2月1日
		平成23年8月16日	
	ダイオキシン類		

## 測定項目及び測定箇所

4周辺大気環境調査  
 ・大気測定(10項目)  
 ・気象条件  
 ・ダイオキシン類  
 (清掃工場を中心とする周辺  
 約5km圏内の7~9地点の公  
 共施設で測定)



※この図は、一般的なフローであり、実際の工場とは異なる場合があります。

## (参考)定量下限値一覧

定量下限値とは、本報告で用いた分析法で正確に定量できる最低濃度のことをいう。

### 排ガス

ばいじん	0.001 g/m <sup>3</sup> N
硫黄酸化物	1 ppm
窒素酸化物	2 ppm
塩化水素	2 ppm
一酸化炭素	1 ppm
ばいじん中の鉛	0.005 mg/m <sup>3</sup> N
ばいじん中のカドミウム	0.0005 mg/m <sup>3</sup> N
ばいじん中の亜鉛	0.001 mg/m <sup>3</sup> N
ばいじん中のマンガン	0.002 mg/m <sup>3</sup> N
ばいじん中の総水銀	0.0001 mg/m <sup>3</sup> N
二酸化窒素	0.2 ppm
アンモニア	0.1 ppm
アルデヒド	0.05 ppm
シアン	0.05 ppm
全炭化水素	0.1 ppm
塩化ビニルモノマー	0.0005 ppm
フタル酸エステル	0.002 mg/m <sup>3</sup> N
PCB	0.0002 mg/m <sup>3</sup> N
総水銀	0.005 mg/m <sup>3</sup> N
有機水銀	0.002 mg/m <sup>3</sup> N
ふつ素	0.5 ppm
ベンゾ(a)ピレン	0.001 μg/m <sup>3</sup> N
臭気濃度	30
塩素	0.2 ppm
ばいじん中のクロム	0.01 mg/m <sup>3</sup> N
ばいじん中の砒素	0.005 mg/m <sup>3</sup> N

### 排水

生物化学的酸素要求量(BOD)	1 mg/L
化学的酸素要求量(COD)	1 mg/L
浮遊物質量(SS)	1 mg/L
ノルマルヘキサン抽出物質含有量	1 mg/L
フェノール類	0.05 mg/L
銅	0.01 mg/L
亜鉛	0.01 mg/L
鉄(溶解性)	0.1 mg/L
マンガン(溶解性)	0.1 mg/L
総クロム	0.04 mg/L
窒素	0.10 mg/L
アンモニア性窒素	0.10 mg/L
有機体窒素	0.10 mg/L
硝酸性窒素	0.04 mg/L
亜硝酸性窒素	0.01 mg/L
燐	0.05 mg/L
沃素消費量	1 mg/L
カドミウム	0.01 mg/L
シアン	0.02 mg/L
有機燐	0.1 mg/L
鉛	0.01 mg/L
六価クロム	0.04 mg/L
砒素	0.01 mg/L
総水銀	0.0005 mg/L
アルキル水銀	0.0005 mg/L
ポリ塩化ビフェニル(PCB)	0.0005 mg/L
トリクロロエチレン	0.03 mg/L
テトラクロロエチレン	0.01 mg/L
ジクロロメタン	0.02 mg/L
四塩化炭素	0.002 mg/L
1,2-ジクロロエタン	0.004 mg/L
1,1-ジクロロエチレン	0.02 mg/L
シス-1,2-ジクロロエチレン	0.04 mg/L
1,1,1-トリクロロエタン	0.1 mg/L
1,1,2-トリクロロエタン	0.006 mg/L
1,3-ジクロロプロパン	0.002 mg/L
ベンゼン	0.01 mg/L
シマジン	0.003 mg/L
チオベンカルブ	0.02 mg/L
チウラム	0.006 mg/L
セレン	0.01 mg/L
ふつ素	0.05 mg/L
ほう素	0.01 mg/L
ナトリウム	0.5 mg/L
カリウム	0.5 mg/L
カルシウム	0.5 mg/L
マグネシウム	0.01 mg/L
塩化物イオン	1 mg/L
硫酸イオン	1 mg/L
シリカ	1 mg/L
全蒸発残留物	10 mg/L

### 焼却灰等

熱しやく減量	0.1%
水分	0.1%
かさ比重	0.01
総水銀	0.0005 mg/L
アルキル水銀	0.0005 mg/L
鉛	0.01 mg/L
カドミウム	0.01 mg/L
六価クロム	0.05 mg/L
有機燐	0.05 mg/L
砒素	0.01 mg/L
シアン	0.05 mg/L
PCB	0.0005 mg/L
銅	0.1 mg/L
亜鉛	0.1 mg/L
ふつ素	0.5 mg/L
ほう素	0.01 mg/L
テトラクロロエチレン	0.001 mg/L
トリクロロエチレン	0.001 mg/L
セレン	0.001 mg/L
総水銀	0.005 mg/kg
アルキル水銀	0.005 mg/kg
鉛	3.0 mg/kg
カドミウム	0.3 mg/kg
総クロム	20 mg/kg
有機燐	0.5 mg/kg
砒素	0.5 mg/kg
シアン	0.5 mg/kg
PCB	0.005 mg/kg
銅	3.0 mg/kg
亜鉛	0.5 mg/kg
ふつ素	5.0 mg/kg
セレン	0.5 mg/kg
ほう素酸化物	0.01%
珪素酸化物	0.1%
ナトリウム酸化物	0.01%
カリウム酸化物	0.01%
カルシウム酸化物	0.01%
マグネシウム酸化物	0.01%
アルミニウム酸化物	0.5%
チタン酸化物	0.01%
鉄酸化物	0.01%
燐酸化物	0.01%
塩素	0.01%
硫黄	0.1%
炭素	0.01%
硫酸イオン	0.1%
炭酸イオン	0.5%

### 周辺大気環境

浮遊粉じん	0.001 mg/m <sup>3</sup>
浮遊粉じん中の鉛	0.01 μg/m <sup>3</sup>
浮遊粉じん中のカドミウム	0.001 μg/m <sup>3</sup>
硫黄酸化物	0.001 ppm
一酸化窒素	0.001 ppm
二酸化窒素	0.001 ppm
塩化水素	0.001 ppm
アンモニア	0.001 ppm
アルデヒド	0.001 ppm
全炭化水素	0.1 ppm
水銀	0.0001 μg/m <sup>3</sup>

### 性状分析

ほう素酸化物	0.01%
珪素酸化物	0.1%
ナトリウム酸化物	0.01%
カリウム酸化物	0.01%
カルシウム酸化物	0.01%
マグネシウム酸化物	0.01%
アルミニウム酸化物	0.5%
チタン酸化物	0.01%
鉄酸化物	0.01%
燐酸化物	0.01%
塩素	0.01%
硫黄	0.1%
炭素	0.01%
硫酸イオン	0.1%
炭酸イオン	0.5%